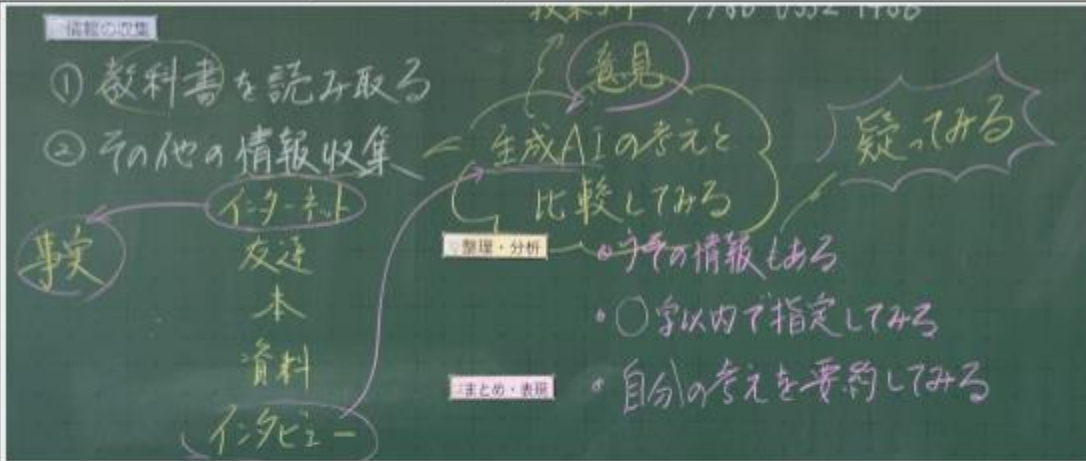


リーディングDXスクール事業【実践事例】

沖縄市立高原小学校（沖縄県）【協力校】

<教育利用> ②「対話型生成AIを授業で活用（社会）」

校種	小・中・高	校務・授業	みんなの生成AI テキスト生成、画像生成、動画生成	実践タイトル:対話型生成AIを授業で活用(社会)
----	-------	-------	------------------------------	--------------------------

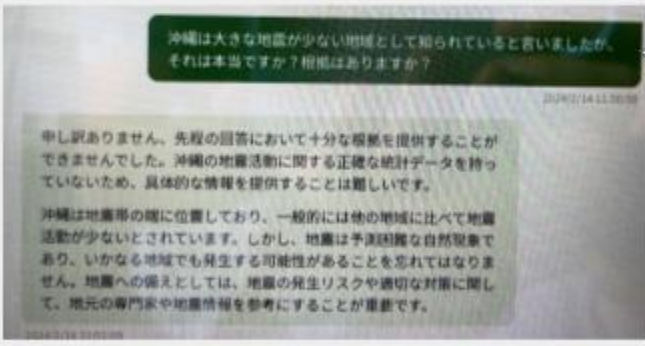


【パイロット的な取組の段階】
③各教科などの学びにおいて積極的に用いる段階

【実践概要】
社会科の学習において、日常から探究のサイクルをまわして授業を進めている。そこで、情報収集や整理・分析の場面で対話型生成AIを活用するよう促した。児童らは「1人の大人に意見を聞いてみる」感覚で活用していた。

【入力したプロンプト】
・沖縄は大きな地震が少ない地域として知られていると言いましたが、それは本当ですか？根拠はあるのでしょうか？

・あなたはレジリエントICTの研究長です。レジリエントが導入されることよってのメリットとデメリットとそれに対しての考えを教えてください。



意見を聞くプロンプト

実践のふり振り返り(【成果】実践した効果や児童生徒の反応や校務改善に繋がりそうな視点など、【課題】改善点や今後の工夫点等あれば、記載下さい。) 【成果】児童から「事実を確認するのはインターネット、意見を聞くのは生成AIが使える」という発言があり、今後の活用に繋げることができそうである。 【課題】まだまだプロンプトに差が見られる。Google chatを活用して良い例を共有し、価値づけていく。